

自己評価結果公表シート(平成28年度)

八尾平和幼稚園

1. 本園の教育目標

子ども達が「おかげ・かんしゃの気持ちをもてる子」「考える子」「思いやりのある子」「元気な子」に成長し、人の話をよく聞き、自分の思いを積極的に話せるよう、創意工夫ある教育・保育を展開して参ります。また身の回りの自然や社会の事象に興味・関心を持ち、好奇心や探求心を養うとともに、社会のルールを身に付けるようにいたします。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼稚園教育要領を踏まえ、教育・保育の更なる質の向上を図ります。特に、絵画・造形、音楽活動等の情操教育を一層進めるため、引き続いて大学教授等専門家の招聘に努めます。また、毎週専門指導者による体育指導にも注力し、園児の運動能力の向上、健康ならびに体力の保持増進に努めます。

一人一人の子どもの特徴を的確に捉え、家庭と園が手を携え、より良く伸ばすことを目指します。

施設面では、最新の建築基準に基づいて建設した園舎とホールを結ぶ渡り廊下に開閉式のテントを設置し、雨天時の移動を支障なく行えるようにします。また、ホールに隣接する倉庫を新設し、楽器類の出入りを効率よく行えるようにもします。日常の教育・保育面では「ぶんこ」の蔵書を一層充実し、これ迄にも増して、子ども達が絵本に親しむようにします。

緊急時諸連絡を確実・迅速に行うため、モバイルメールの更なる活用を進めます。また、ホームページをより一層充実し、園からの情報発信をきめ細かに行います。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
① 保育の計画性	年間の指導計画に基づき、実態に即した月案・週案を作成するとともに毎月末および学期末に進捗状況ならびに今後の課題や改善の方向を話し合い、共通理解を図るよう努めて参りました。
② 保育のあり方	一人一人に応じたきめ細かな教育・保育を実現するため、園児個々の家庭環境を含むあらゆる事柄についての情報を朝夕の会議時に交換共有し、日々の教育・保育面での活用にも努めました。
③ 教育活動についての情報発信	園の教育・保育活動や子ども達の様子を日々口頭や電話等による連絡、手紙・園だより・行事予定・クラスだより・出席ノート・ホームページや懇談会等あらゆる機会を通して、きめ細かに伝えるように努めて参りました。 これ等についての保護者アンケートでは、概ね好評をいただくことが出来ました。
④ 研修の充実	園内では各学期毎に公開保育を行って、個々の教員の教育・保育技術の向上を目指すとともに、一人一人の子どもの可能性をより良く伸ばし、併せて各教員の力量の向上に努めました。 また、絵画・造形、音楽活動ならびに体育指導面では、大学教授や専門家、体育指導者を招いて担任と共に子どもの指導に当たる機会を設け、長期休業日には同教授や専門家に依る教員への一日研修を実施しました。特に、ピアノ演奏面では技量に応じて個人レッスンの機会を設けるようにし、力量の向上に努めました。 園外では、昨年度同様私立幼稚園連盟や大阪府の専門研修等に参加し、研究と修養に励んで参りました。
⑤ 安全対策と施設整備の推進並びに教育・保育環境の充実	安全対策面では、全園児を対象に、大阪府警並びに八尾警察を招いての防犯教室や交通安全教育、消防署による避難訓練や花火の扱い方についての指導を受け、安全面についての教職員の意識の向上に継続して努めました。 また、急を要する連絡にはモバイルメールを積極的に活用するとともにホームページを充実し、情報発信をきめ細かに行って参りま

	<p>した。</p> <p>施設設備面では、最新の建築基準に基づいて新築した園舎とホールを結ぶ渡り廊下に開閉式のテントを設置し、雨天時の移動を支障なく行えるようにしました。また、ホールに隣接する倉庫を新設することによって、楽器類の出し入れが容易になりました。</p> <p>「ぶんこ」の蔵書の充実を図り、これ迄にも増して、子ども達が絵本に親しむようにもなっています。</p>
⑥ 健康管理の充実	<p>毎年度の計画に基づき、小児科医・歯科医による園児の健康診断を行うとともに、教職員には医療法人恵生会 恵生会病院 健診部による定期健康診断を実施しました。</p> <p>日常的には、園児・教職員に手洗い・うがいを励行させるとともに、教職員には、「欠席・病気・怪我の対応の仕方」について周知し、園児に下痢や嘔吐がみられた時の対処方法について、実際場面を想定しての研修を行い、徹底に努めて参りました。</p>
⑦ 生活習慣	<p>自主性や規則正しい生活習慣、中でも挨拶については、教職員から日々指導に努めてきたこともあって、年を追うごとに望ましい方向に向かってはいるものの、アンケートからは家庭や地域等園外では今一步十分ではない様子が伺えます。</p> <p>これ等の点については、各家庭の協力も得ながら、引き続き取り組んでいく必要が感じられます。</p>

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>上記評価項目にある事項ならびに毎年度末実施の「八尾平和幼稚園に関するアンケート」の各項目についての保護者評価からは、一定の成果をあげることができたと考えられます。殊に施設設備面の整備については、園児・保護者双方から概ね好評の声を頂くことが出来ました。</p> <p>また、学期毎に園長・主任・担任によるクラス評価を行い、次学期に向けての全体・個別の教育・保育方針を具体的に話し合うことによって、実態に即した指導が前進してきているものと考えます。</p>

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組みの方法
保育のあり方並びに 教員研修の充実	「表現」領域にある絵画・造形活動ならびに音楽活動面での人的環境を高めるためにも専門家を招いての研修の機会を継続的に設けるとともに、各教員の更なる指導力アップに努めます。
保護者の満足度の 向上	園の教育・保育の方針に立脚し、学級懇談会やアンケート等で寄せられる声を真摯に受け止め、保護者の園へ望む事柄の把握に努め、今後とも実現に向けて引き続き鋭意努力を続けて参ります。 この為にも、各年齢児別に毎月初めに前月実施の教育保育内容を記載したカリキュラム並びに各日に行った内容をプリントして知らせるよう致します。
環境整備	平成30年度認定こども園への移行を見据え、受け入れ年齢児に合致した園舎の施設設備の整備を進めて参ります。また園児用図書の新充実にも尽力いたします。

6. 学校関係者の評価

<p>28年度重点的に取り組む目標・計画を受けての、それぞれの評価項目ごとの取り組み状況は適切と認められる。また今後取り組むべき課題についても、その方法及び方向が具体的に記述されている。以上のことから園運営は、適切に行われていると思われれます。</p>
--

7. 財務状況

<p>公認会計士監査により、適正に運営されていると認められます。</p>
